

令和8年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	音楽Ⅰ	必要面接指導時数／実施時数	8 / 46	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	音楽Ⅰ 改訂版 Tutti+
学習書等	NHK 出版 音楽Ⅰ
その他	なし

○教科（ 芸術 ） の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（ 音楽Ⅰ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	自学自習の中でも主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組 面接指導への取り組み	添削課題の取組 面接指導への取り組み	添削課題の記述内容 計画的な自学自習が行われているか 面接指導への取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
4	楽譜の知識	【知識及び技能】 音楽を学ぶ上での基本的な知識を理解させる。音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチャを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P8, 9, 87, 143, 学習書巻末	第1回	5/13	第1回 ・オリエンテーション ・反復記号について ・故郷（器楽アンサンブル） ・少年時代（二部合唱）	

5	楽譜の知識	【知識及び技能】 音楽を学ぶ上での基本的な知識を理解させる。音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P P8, 9, 87, 143,	第 1 回	5/13	第 2 回 ・反復記号について ・故郷（ハンドベルアンサンブル）	
	楽譜の知識 歌唱の知識 日本の民謡と芸能 世界の音楽	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景 との関わりについて理解させる。また、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P12, 26, 27, 104-107, 114-119, 140	第 2 回	6/11	第 3 回 ・強弱記号・速度記号について ・手紙、故郷（ハンドベルアンサンブル）	
6	楽譜の知識 歌唱の知識 日本の民謡と芸能 世界の音楽	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景 との関わりについて理解させる。また、日本や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P12, 26, 27, 104-107, 114-119, 140	第 2 回	6/11	第 4 回 各国の音名について ・Believe（器楽アンサンブル）	
	楽譜の知識 西洋音楽史（古典派） イタリア歌曲	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P89, 120, 121, 140, 141, 142,	第 3 回	7/9	第 5 回 ・英米式音名について ・日本の民謡について ・Believe（ハンドベルアンサンブル）	

7	楽譜の知識 西洋音楽史（古典派） 歌曲	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P89, 120, 121, 140, 141, 142,			第10回 ・音楽理論（コードネームについての問題） ・ヴェルナーの野ばら（歌唱） 第11回 ・楽譜の知識 ・星に願いを（キーボードアンサンブル） 第12回 まとめ ・レポート第1回～3回 ・ヴェルナーの野ばら（ハンドベルアンサンブル） ・故郷（歌唱） ・少年時代（歌唱）	
10	総合芸術における音楽の魅力・歌舞伎 西洋音楽史（ロマン派、オペラ） 世界の音楽	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P42-45, 130, 130, 136-139	第4回	10/14	10/3 ・レポート内講義 ・シューベルト野ばら（ドイツ語発音） ・義経千本桜～川連法眼館 10/10 ・レポート内講義 ・野ばら（ドイツ語で歌う） ・義経千本桜～川連法眼館	
	調号と主音 いろいろな音階 オペラ・ミュージカル	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P140, 141, 130-132	第5回	11/11	10/17 ・レポート内講義 ・魔笛（解説・CD鑑賞） ・アラジンのテーマ（ハンドベルアンサンブル） 10/24 ・レポート内講義 ・魔笛（解説・CD鑑賞） ・君をのせて（ハンドベルアンサンブル） 10/31 ・レポート内講義 ・魔笛（解説・CD鑑賞） ・手紙（混声三部合唱）	

1 1	調号と主音 いろいろな音階 オペラ・ミュージカル	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P140, 141, 130-132	第 5 回	11/11	11/7 ・レポート内講義 ・交響曲第九番 4 楽章（解説・CD 鑑賞） ・君をのせて（ハンドベルアンサンブ 11/14 ・レポート内講義 ・交響曲第九番 4 楽章（解説・CD 鑑賞） ・君をのせて（ハンドベルアンサンブ	
	音符・休符・拍子 楽譜の知識のまとめ オーケストラ	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。	教科書 P140, 141, 125, 150-155	第 6 回	12/9	11/21 ・レポート内講義 ・交響曲第九番 4 楽章（ハンドベルアンサンブル） ・糸（ハンドベルアンサンブ 11/28 ・レポート内講義 ・交響曲第九番 4 楽章（ハンドベルアンサンブル） ・糸（ハンドベルアンサンブ	
1 2	音符・休符・拍子 楽譜の知識のまとめ オーケストラ	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解させる。また、音楽の特徴と背景、他の芸術との関わりについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音色・リズム・旋律・テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、表現意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組ませ、豊かな情操を培う。		第 6 回	12/9	12/5 ・レポート内講義 ・交響曲第九番 4 楽章（ハンドベルアンサンブル） ・糸（ハンドベルアンサンブ 12/12 ・後期のまとめ ・小澤征爾 2 0 0 2 年ニューイヤーコンサート DVD 鑑賞 ・花が咲く（歌唱、ギターと安どベルのアンサンブル）	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	音楽Ⅱ	必要面接指導時数／実施時数	8 ／ 2 0	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	音楽Ⅱ Tutti+
学習書等	なし
その他	なし

○教科（ 芸術 ） の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（ 音楽Ⅱ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

○ 評価の方法

	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題への取り組み 面接指導への取り組み	添削課題への取り組み 面接指導への取り組み	添削課題への取り組み 面接指導への取り組み 計画的な自学自習が行われているか

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 （NHK高校講座）
5	音の名前 楽譜を書く 音楽を楽しむ	【知識及び技能】 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めさせる。また、曲想や表 現上の効果と音楽の構造との関わりについて理 解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽 のよさや美しさを味わわせる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P10, 28-31	第 1 回	5/13	第 1 回 ・楽譜の知識 ・英米式音名について ＜鑑賞・実技＞ ・見上げてごらん夜の星を（ハンドベルアンサンブル） ・ドイツ歌曲	
6	世界のさまざまな音楽の魅力 楽譜を書く 日本の音楽 音楽を楽しむ	【知識及び技能】 我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特 徴について理解を深めさせる。また、曲想や表 現上の効果と音楽の構造との関わりについて理 解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽 のよさや美しさを味わわせる。自己のイメージ をもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P9, 74-77, 80-81	第 2 回	6/11	第 2 回 ・世界の様々な音楽 ・日本の音楽（沖縄の音階を用いて作曲） ＜鑑賞＞ ・文学入門/平家女護島鬼界ヶ島の段」 ＜実技＞ ・島唄（二部合唱）	

7	オペラ 五音音階 鍵盤楽器の変遷 歌曲	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的 背景、他の芸術 との関わりについて理解させる。創意工夫を生 かした創作表現をするために必要な手法を身に つけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽 のよさや美しさを味わわせる。自己のイメージ をもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P46, 86, 90, 91 P108-111	第 3 回	7/9	第 3 回 ・アヴェ・マリアを残した作曲家たち。 ＜鑑賞＞ ・メサイア ・トゥーランドット ＜実技＞ Amazing Grace（歌唱、ハンドベル、ギター（アンサンブル） 第 4 回 ・前期のまとめ ＜鑑賞＞ ・Amazing Grace の歴史 ＜実技＞ ・キーボード：音階と指使い ・タブラチュア譜の読み方	
10	楽譜の記号 音楽の解説 音楽史	【知識及び技能】 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要 な技能を身につけさせる。創意工夫を生かした 創作表現をするために必要な手法を身につけさ せる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽 のよさや美しさを味わわせる。自己のイメージ をもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P92, 93, 104, 105 P125, 128	第 4 回	10/14	第 5 回 ・音楽用語について ＜鑑賞＞ ・無伴奏チェロ組曲第 1 番 BWV1007 ＜実技＞ ・大きな古時計（ハンドベルアンサンブル）	
11	歌曲 コードネーム 管弦楽	【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解させる。音楽を形づくっている要素の働きについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽 のよさや美しさを味わわせる。自己のイメージ をもって創作表現を創意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P6, 7, 20, 21, 107 P118	第 5 回	11/11	第 6 回 ・テクノロジーと音楽 ＜鑑賞＞ ・惑星 OP, 32 ＜実技＞ ・Jupiter（ハンドベルアンサンブル）	
12	歌曲 用語解説	【知識及び技能】 創意工夫を生かした創作表現を するために必 要な知識技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、自己のイメージをもって創作表現を創 意工夫させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする態度を養う。	教科書 P36, 37, 100, 101 P126、表紙①②	第 6 回	12/9	第 7 回 ・著作権について ・作品番号について ＜鑑賞＞ ・ドヴォルザーク作曲 交響曲第九番二楽章 新世界より ＜実技＞ ・新世界より Largo（ハンドベル・キーボード） 第 8 回 ・後期のまとめ ＜実技＞ ・ドイツ歌曲「Ich liebe dich」 「Amazing Grace」それぞれドイツ語と英語で。 ・生徒演奏（独奏、弾き語り） ・Mrs. green Apple 「点描の歌」砂川バージョン（ハンドベルアンサンブル）	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	美術 I	必要面接指導時数／実施時数	8 ／ 4 6	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	新・高校生の美術 1
学習書等	なし
その他	なし

○教科（ 芸術 ） の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（ 美術 I ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

○ 評価の方法

	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題への取り組み 面接指導への取り組み	添削課題への取り組み 面接指導への取り組み	添削課題への取り組み 面接指導への取り組み 計画的な自学自習が行われているか

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK 高校講座)
4	様々な描写	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P12, 13, 132, 133	第 1 回	5/13	第 1 回 様々な描写	
5	様々な描写 遠近感を表そう	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。 【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求させる。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P12, 13, 132, 133 教科書 P17, 53, 54, 55,	第 1 回 第 2 回	5/13 6/11	第 2 ・ 3 回 様々な描写 第 4 ・ 5 回 遠近法を表そう デッサン	

6	遠近感を表そう	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P17, 53, 54, 55,	第 2 回	6/11	第 6 回 遠近法を表そう デッサン	
	美術の歴史	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P32- 37, 46, 103, 104, 111, 112, 113,	第 3 回	7/9	第 7 ・ 8 ・ 9 回 美術の歴史	
7	美術の歴史	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P32- 37, 46, 103, 104, 111, 112, 113,	第 3 回	7/9	第 1 0 回	
	前期のまとめ	【知識及び技能】 前期の学習内容を十分理解し表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。				第 1 1 ・ 1 2 回	
10	美術館に行こう 様々な作品の触れる	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P156	第 4 回	10/14	第 1 3 ・ 1 4 ・ 1 5 回 色彩を使いこなそう	
	色彩とデザイン	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。		第 5 回	11/11	第 1 6 回 色彩とデザイン	
11	色彩とデザイン	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P72-77, 152-154,	第 5 回	11/11	第 1 7 ・ 1 8 回 色彩とデザイン	
	彫刻と立体デザイン	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P58-61, 66, 67, 105, 106, 116-120	第 6 回	12/9	第 1 9 ・ 2 0 回 ポップアップカード 彫刻と立体デザイン	

1 2	彫刻と立体デザイン	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解する。表現方法を創意工夫し、主題を追求する。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。	教科書 P58-61, 66, 67, 105, 106, 116-120	第 6 回	12/9	第 2 1 回 ポップアップカード 彫刻と立体デザイン	
	後期のまとめ	【知識及び技能】 後期の学習内容について十分理解し表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことから主題を生成 し、形態や色彩、構成などについて考え表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に絵画・彫刻の表現の創造活動に取り組む姿勢を涵養する。				第 2 2 ・ 2 3 ・ 2 4 回 後期のまとめ	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	美術Ⅱ	必要面接指導時数／実施時数	8 ／ 1 8	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	高校生の美術 2
学習書等	なし
その他	なし

○教科（ 芸術 ） の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（ 美術Ⅱ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み 計画的な自学自習が行われているか

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	表現とは何か	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第 1 回	5/13	第 1 回 表現とは何か	
	テーマを追求する	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第 2 回	6/11	第 2 回 テーマを追求する	
6	写真と彫刻の世界	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第 3 回	7/9	第 3 回 写真と彫刻の世界	

7	前期のまとめ	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書			第4回 前期のまとめ	
10	美術鑑賞 シュールレアリスム	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第4回	10/14	第5回 美術鑑賞 シュールレアリスム	
	絵本の鑑賞 絵本を作る	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第5回	11/11		
11	アジアの美術 作家たちの求めるもの 琳派	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。	教科書	第6回	12/9	第6回 絵本の鑑賞 絵本を作る	
12	後期のまとめ	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解させ、造形的な特徴を基に、イメージや作風をとらえさせ、主題に合った表現方法を創意工夫するための知識技能を身 につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や社会を深く見つめたうえで、主題に応じた表現形式を考えさせ、個性豊かに表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとする態度を涵養する。				第7回 アジアの美術 作家たちの求めるもの 琳派	

令和８年度　東京都立砂川高等学校　通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	書道Ⅰ	必要面接指導時数／実施時数	8　／　4 6	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	書道Ⅰ　東京書籍
学習書等	NHK 出版　書道Ⅰ
その他	なし

○教科（　芸術　）　の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（　書道Ⅰ　）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
・　書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・　書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

○　評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み 計画的な自学自習が行われているか

※　単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK 高校講座)
4	用具・用材とその使い方	【知識及び理解】 ・　用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・　目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・　用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・　名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・　目的や用途に即した効果的な表現の技能を身に付けている。 ・　漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・　中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・　自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	P8.9	第１回	5/13	第１回 用具・用材とその使い方	

5	漢字とひらがなの調和	【知識及び理解】 ・ 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 ・ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。 ・ 古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 書のよさや美しさを感じ、漢字の書体の変遷や書の伝統的な鑑賞方法や形態について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている	教科書 P4, 5	第 1 回	5/13	第 2 ・ 3 ・ 4 回 漢字とひらがなの調和	
	楷書の基本と臨書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 楷書の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・ 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 楷書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P18-25	第 2 回	6/11	第 5 回 楷書の基本と臨書	

6	楷書の基本と臨書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名やの調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 楷書の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・ 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 楷書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P18-25	第 2 回	6/11	第 6 ・ 7 回 楷書の基本と臨書	
	古典から学ぶ様々な楷書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 楷書の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・ 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 楷書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P28, 30, 31	第 3 回	7/9	第 8 ・ 9 回 古典から学ぶ様々な楷書	

7	古典から学ぶ 様々な楷書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 楷書の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・ 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 楷書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・	教科書 P28, 30, 31	第 3 回	7/9	第 1 0 回 古典から学ぶ様々な楷書	
	前期のまとめ	【知識及び理解】 ・ 前期の学習内容について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 書の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。				第 1 1 ・ 1 2 回 前期のまとめ	

10	古典から学ぶ 様々な行書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 行書の書体や、草書・隸書・篆書の各古典書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・ 行書、草書・隸書・篆書の各古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 行書、草書・隸書・篆書の各古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 行書、草書・隸書・篆書の各古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 行書、草書・隸書・篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 行書、草書・隸書・篆書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P42-65	第 4 回	10/13	第 1 3 ・ 1 4 ・ 1 5 回 古典から学ぶ様々な行書	
	仮名の書 臨書と鑑賞	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ・ 仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 仮名の書の古典の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 仮名の書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P80―107	第 5 回	11/11	第 1 6 回 仮名の書 臨書と鑑賞	

1 1	仮名の書 臨書と鑑賞	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 ・ 仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 仮名の書の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 仮名の書の古典の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 仮名の書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P80-107	第 5 回	11/11	第 1 7 ・ 1 8 回 仮名の書 臨書と鑑賞	
	漢字仮名交じりの書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 ・ 創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P108-127	第 6 回	12/9	第 1 9 ・ 2 0 回 作品制作 漢字仮名交じりの書	

1 2	漢字仮名交じりの書	【知識及び理解】 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ・ 用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・ 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 ・ 創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	教科書 P108-127	第 6 回	12/9	第 2 1 回 作品制作 漢字仮名交じりの書	
	後期の復習とまとめ	【知識及び理解】 ・ 後期の学習内容について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・ 書の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・ 書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。				第 2 2 ・ 2 3 回 後期のまとめ	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	芸術	レポート通数	6	担当者	
科 目	書道Ⅱ	必要面接指導時数／実施時数	8 ／ 2 4	対 象	全生徒
単位数	2	試験	なし		

教科書	音楽Ⅱ 東京書籍
学習書等	なし
その他	なし

○教科（ 芸術 ） の目標

知識及び技能	芸術に関する各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力等	創造的な表現を工夫して行ったり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	生涯を通じて芸術に親しみ、感性を高め、豊かな情操を培っていく。

○科目（ 書道Ⅱ ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
・ 書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・ 書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み 計画的な自学自習が行われているか

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK 高校講座)
5	篆書の基本と臨書	【知識及び技能】 ・ 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・ 篆書を構成する様々な要素や古典の特徴、用筆・運筆との関わりや線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、篆書の特質とその歴史、篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・ 感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 ・ 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P6-13	第 1 回	5/13	第 1 回 篆書の基本と臨書	
	隸書の基本と臨書	【知識及び技能】 ・ 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、隸書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・ 隸書を構成する様々な要素、隸書の古典の特徴と用筆・運筆との関わり、隸書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、隸書の特質とその歴史、隸書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・ 目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・ 感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P22-29	第 2 回	6/11	第 2 回 隸書の基本と臨書	

6	草書の基本と臨書	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、草書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・草書を構成する様々な要素や古典の特徴、用筆・運筆との関わりや線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、草書の特質とその歴史、草書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P30-37	第3回	7/9	第3回 草書の基本と臨書	
	前期のまとめ	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・書を構成する様々な要素や古典の特徴、用筆・運筆との関わりや線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、書の特質とその歴史、篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。				第4回 前期のまとめ	
7	前期のまとめ	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・書を構成する様々な要素、書の古典の特徴と用筆・運筆との関わり、書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、書の特質とその歴史、篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。				第5回 前期のまとめ	
10	楷書・行書の臨書と鑑賞	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、楷書・行書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・楷書・行書を構成する様々な要素や古典の特徴、用筆・運筆との関わり、線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、楷書・行書の特質とその歴史、楷書・行書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 ・主体的に漢字仮名交じりの楷書・行書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P40-51	第4回	10/13	第6回 楷書・行書の臨書と鑑賞	

1 1	仮名の書 臨書 と鑑賞	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される仮名の書の表現性とその表現効果との関わり、仮名の書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・仮名の書を構成する様々な要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わり、線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、隷書の特質とその歴史、隷書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P58-80	第 5 回	11/11	第 7 回 仮名の書 臨書と鑑賞	
	創作と鑑賞 漢字仮名交じりの書	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される仮名の書の表現性とその表現効果との関わり、漢字仮名交じりの書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わり、線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と漢字仮名交じりの伝統と文化について理解すると主に、漢字仮名交じりの特質とその歴史、隷書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P82-99	第 6 回	12/9	第 8 回 創作と鑑賞 漢字仮名交じりの書	
1 2	創作と鑑賞 漢字仮名交じりの書	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される仮名の書の表現性とその表現効果との関わり、漢字仮名交じりの書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わり、線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と漢字仮名交じりの伝統と文化について理解すると主に、漢字仮名交じりの特質とその歴史、隷書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。	教科書 P82-99	第 6 回	12/9	第 9 回 創作と鑑賞 漢字仮名交じりの書	
	後期のまとめ	【知識及び技能】 ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。 ・書を構成する様々な要素、書の古典の特徴と用筆・運筆との関わり、書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解すると主に、書の特質とその歴史、篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現や現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。			第 1 0 回 後期のまとめ		